

2024年7月9日  
 京セラコミュニケーションシステム株式会社  
 代表取締役社長 黒瀬 善仁

## 農業用ハウスへの初期投資ゼロ<sup>※1</sup>で始められる 「営農型太陽光発電」を開始

京セラコミュニケーションシステム株式会社（本社：京都市伏見区 代表取締役社長 黒瀬善仁、以下 KCCS）は、営農者向けに農業用ハウスへの初期投資ゼロ<sup>※1</sup>、月額設備利用料<sup>※2</sup>のみで始められる「営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）」の提供を開始します。本取り組みの第一弾として、岡山県玉野市において農業用ハウス一体型の太陽光発電所を建設し、2024年7月下旬から運転予定です。



岡山県玉野市の営農型太陽光発電設備（1基）のイメージ

日本ではエネルギー不足の解消や脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電所の建設が進められていますが、太陽光発電設備の設置に適した土地が減少してきています。また農業においては、担い手不足や高齢化、耕作放棄地・荒廃農地の増加が課題となっており、これらの課題を解決し、農業を活性化させていくことが期待されています。しかし新規就農や事業拡大には農地確保や高額な設備投資が必要となり、高いハードルとなっています。

このたび新たに開始する営農型太陽光発電は、KCCS が農地に農業用ハウス一体型の太陽光発電所を建設し、建設費用を負担します。これにより、営農者は高額な農業用ハウスへの初期投資がゼロとなり、月額設備利用料<sup>※2</sup>のみの支払いで農業を開始することができます。

発電した電力は、KCCS が再生可能エネルギーを必要とする企業へ供給し、営農者は農業用ハウス内で営農を行うことで、農地の有効活用が図れます。



「営農型太陽光発電」概要

KCCS は太陽光発電事業において、2025 年度末までに累計 50MW の発電容量確保を目指すとともに、本取り組みを通じて、再生可能エネルギーの創出による脱炭素社会の実現や農業振興に寄与してまいります。

## ■ 営農型太陽光発電について

<https://www.kccs.co.jp/env-engineering/solar-agri/>

## ■ 岡山県玉野市の営農型太陽光発電所について

本発電所は、太陽光発電システムの施工販売や農業などを行うネクストイノベーション株式会社(以下、ネクストイノベーション)と協業し、KCCS がビニールハウス一体型の太陽光発電設備を計 14 基設置、ネクストイノベーションが就農者の募集や育成などを行います。

### ・ 発電所概要

所在地	岡山県玉野市槌ヶ原、迫間、大崎
出力規模	約 1.2MW <sup>※3</sup>
年間予想発電量	約 136 万 kWh <sup>※3</sup> (一般家庭 約 290 世帯分 <sup>※4</sup> の年間電力消費量に相当)
CO2 削減量	約 580t/年 <sup>※3</sup>
運転・営農開始時期	2024 年 7 月下旬～ (2024 年度 12 基、2025 年度 2 基を順次運転開始予定)
営農作物	原木椎茸、イチジク、ライチ、ブドウ

※1 農業用ハウスの初期費用です。その他、営農において必要となる苗や農業用資材などについては対象に含まれておりません。

※2 利用料は設備の規模や農作物の種類により変動します。

※3 設置予定の太陽光発電設備 14 基で算出しています。

※4 1 世帯当たり 4,716kWh/年で算出しています。太陽光発電協会 表示ガイドライン (2023 年度) を参考にしています。

\*サービスの仕様、提供開始日は予告なく変更させていただく場合があります。

\*サービス名および会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

### お問い合わせ先

#### 【お客様からのお問い合わせ】

京セラコミュニケーションシステム株式会社

KCCS カスタマーサポートセンター

URL: <https://www.kccs.co.jp/contact/ja/env-engineering-sa/>

#### 【報道機関からのお問い合わせ】

京セラコミュニケーションシステム株式会社

〒108-8605 東京都港区三田 3-5-19 (住友不動産東京三田ガーデンタワー)

広報宣伝部 担当: 早川、木村

TEL : 090-7550-8625 (直通)

E-mail : [webmaster@kccs.co.jp](mailto:webmaster@kccs.co.jp)

URL : <https://www.kccs.co.jp/>